

PROGRAM NOTE

1999

近藤譲：時の柱

8 楽器のための

Pillars of Time

for 8 instruments

8 楽器のための《時の柱》は、互いに楽器法とテクスチャーを異にする 3 つの部分から成り立っている。各部分は、一つの楽章或いは一つの独立した小曲と見做し得るほどの長さを持っている。これらの部分間には、有機的な関連性があるわけではなく、それぞれの部分が異なった楽器法とテクスチャーによって特徴付けられる対照的な性格を持っている。互いに性格の異なる部分を単に並置することによって、目的論的な方向性を持たないダイナミズムに根差した音楽的持続（「音楽的時間」と言い換えてもよい）を実現すること。それが、この作曲に於ける私の試みであった。

この作品は、東京の北とぴあ国際音楽祭の委嘱で、1999 年に作曲され、同年の音楽祭で、佐藤紀雄指揮のアンサンブル・ノマドの演奏によって初演された。

近藤譲

初演：1999 年 11 月 第 5 回北とぴあ国際音楽祭（東京 北とぴあ）

初演者：佐藤紀雄（指揮） アンサンブル・ノマド

委嘱：北とぴあ国際音楽祭

出版：University of York Music Press (UK)

録音：ALCD-57

演奏時間：10 分